竜美ケ丘小児科新聞

No.18(平成27年第4号)

“つながる　ひろがる　子どもの救急”の“WA”

昨年の11月から今年の1月にかけて矢作東小学校を皮切りに、藤川小学校、城北中学校、緑丘小学校で、保健の授業の“つなげよう命のバトン”や保健体育の“応急手当”等の一コマをいただいて、命の大切さを生徒のみなさんと一緒に語らいながら心肺蘇生とAEDの使い方を体験する授業を小児救急看護認定看護師の野村さんと私で行ってきました。普段は、医療者に1日かけてBLS(初期救命処置)を教えているため、小学5年生や6年生に短い時間でどれくらいできるだろうと心肺イヤ心配していましたが、終わってみると、あっという間に心臓マッサージとAEDの使い方を習得してしまい、小学生や中学生の吸収の速さに、医療者を教えてるよりどんなに素直で純粋に吸収できるかを目の当たりにし、私達の方が楽しい時間を過ごせました。

きっとこの子ども達は、今日からでも、迷うことなく命を救う輪をかけてくれるだろうと感じました。

野村さんが授業を行った矢作東小学校には、岡崎ホームニュースとミクスが取材に来てくれました。そのときの記事です。

AEDの使い方など学ぶ

矢作東小5年生　救急救命を体験

矢作東小学校で11月19日、保健の授業「つなげよう、命のバトン」が行われ、5年生（108人）が参加しました。

講師に竜美ケ丘小児科の鈴木研史院長と同院の小児救急看護認定看護師の野村さちいさん、岡崎西消防署の救急救命士3人を迎え、救急救命体験をします。

BLS（一次救命処置）インストラクターでもある鈴木院長と小児救急看護認定看護師の野村さんはこれまで、教員や保護者に対して救命講座を行うことはありましたが、子ども対象は初とのこと。

同小5年生のお母さんでもある野村さんが、子ども対象の救命講座開催を学校に相談したことから「命の授業」の一環として実現しました。

授業は野村さんがAEDの役割や使い方をクイズやアニメで解説。救急車を待つ間に「僕・私にできること」を考えることから始まりました。

人形を使っての実習では、グループに分かれて胸骨圧迫（心臓マッサージ）とAEDの使い方を教わりました。数を数えたり歌でテンポを取りながら胸骨圧迫を練習しましたが、1分間に100回も強く押さなくてはならず、みんな必死です。

終了後、子どもたちは「自分にも人の命を助けられると知ることができて良かった」などと感想を発表し合いました。

野村さんは「大人になって倒れている人と遭遇したとき、躊躇なく手を差し伸べAEDを使えるよう、最初のきっかけ作りになれば」と話していました。

人形を使って心臓マッサージを体験

藤川「むらさき小町」がXマスモードに

藤川宿の古民家・米屋内にある小箱ショップ「むらさき小町」がクリスマスモードに変身。電飾を施したツリーをメーンにカードやリース、木のおもちゃ、飾り物などが並び、宿を散策し、一息入れる人らの目を楽しませています＝写真。

小町は、藤川の街づくりに動く藤川まちづくり協議会（鈴木忠会長）が2年半前から運営。人形作りや古布の小物作りなどに夢中

東照君の遺訓の言葉を大書

草筆教室の子供たち

書道塾「草筆教室」（丹羽勁子さん主宰）の子どもたちが、岡崎公園で開催された家康公四百年祭・岡崎城まつりのステージで、東照君遺訓の

子どもの健康

ー予防接種での化血研の問題ー

昨年から化血研の製造したワクチンの出荷自粛や化血研という会社の業務停止処置等で、母子手帳を見て、内の子どもの接種したワクチン化血研だけど大丈夫？という質問を時々いただきます。これは、血液製剤での書類作成等に誤まりや嘘の報告があったためです。ワクチンに関しては、国の厳しい審査を通ったものです。また、その後の調査でも問題は見つかっていないためワクチンに関しては出荷自粛の制限は解かれています。

ただ、化血研という会社は現在も業務停止中で、この先どうなるかがよく分かりません。今後の安定なワクチンの供給に疑問が残るため、他社のワクチンに変更しています。途中でワクチンの会社を変更しても免疫のつき方にも問題はないと証明されています。

看護師からのうれしいメッセージ

あっという間に1年が・・・

いつの間にか、もう年度末になってしまいました。毎年ながら思う、子どもたちの成長の早さ！
卒園、入園、入学ですね。本当に大きくなったなあってクリニックに来てくれる子どもを見ても思います。あんな小さかった赤ちゃんが・・・ってほほえましく思い、とっても暖かい気持ちになります。
それと同時にこのまますくすく大きくなりますようにって。今一度行動範囲や生活環境が変わる4月を是非、事故予防を考える月として、不慮の事故予防を家族で考えてみてください。今のままの笑顔が続きますように。

昨年からいろいろな人とのつながりの中で小児医療を考えてきました。4月からはさらなる“つながり”を始める予定です。大きなチャレンジをしてみようっと思っております。楽しみにしていて下さいね！！